

市議会議員  
かけのまち子

電話/Fax 53-7727  
kakenom@xj.commuja.jp



市議会議員  
みわ 陽子

電話/Fax 54-6712  
yokko0520mi@yahoo.co.jp



No.547 2024.3.8  
日本共産党江南市委員会

あすの江南

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753  
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

\* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP   検索



# 北部地域で新たな公共交通の検討

## 来年度、検討部会4回予定。地域限定の委員公募始まる

### だれもが利用できる公共交通を

いこまいCAR頼みの公共交通ではもうやっていけないことを市も認め、新しい公共交通をさぐるため担当課が視察を重ねていたため、江南市に導入できる公共交通があったかどうかを質しました。

「扶桑町などのチョイソコ、春日井市のミニバス、小牧市が実証実験した無人バス、巡回バスなど色々候補になるものはあるが、まだ決め手になるものはない」との答弁でした。

市は新しい公共交通を走らせるため、2024年度に「江南市地域公共交通会議検討部会」を立ち上げ年4回開くことを決めました。

この検討部会の委員の公募が3月1日から始まりましたが、江南団地から江南厚生病院への名鉄バス路線の北側の地域の方2名に限定されました。

これら地域でまず新しい公共交通を走らせたいとの市側の思いがあるようですが、公募の段階で地域を限定するのはおかしい。他の地域からの公募も追加すべきと迫りましたが、追加は認められませんでした。

まず北部地域で新しい公共交通を走らせることができれば、それを他の交通空白地域に広げていけるよう要求していくことが必要です。来年度に開催される検討部会に注目し、市民の願いを届けましょう。



みわ 陽子議員



### 審議会の傍聴、機械的な人数制限をやめよ

2月13日に開催された市地域公共交通会議は、市民の関心の高まりから傍聴希望者が12人も詰めかけました。しかし市は5人の人数制限を設け、抽選に外れた7人の市民の傍聴を認めませんでした。傍聴者が資料を持ち帰ることも認めず、返却を要求しました。みわ議員は、希望者は全員傍聴を認め、

資料の持ち帰りを認めるよう求めました。

市は「傍聴人数の制限は市民参加条例上、規定はない。資料の持ち帰りも妨げるものではない」と答弁。今後、傍聴の機械的な人数制限を止めさせ、資料の持ち帰りが可能になる道が開けました。



かけのまち子議員

## 学童保育の待機解消策が、民間の参入だのみなのか

### こんなに深刻なのに

かけの議員は、澤田市長の戦略政策の一つとして掲げられた「学童保育所の待機解消策としての民間事業者の参入促進」について取り上げました。

江南市の学童保育の待機児童数は子ども家庭庁の全国調査で、2年続きで「全国ワースト100」に入る不名誉な多さで、保護者が苦しめられています。

一方、名古屋市内など都市部で民間企業が展開している学童保育は、英語・プログラミングなどの習いごとと一体の送迎・夕食付の預かり事業です。児童福祉法に位置づけられた市学童保育のような施設基準や支援員資格の基準もない、民間企業の営業活動としての預かり保育で利用料は非常に高額。どの家庭でも利用できるものではありません。

学童保育待機児童数全国調査(子ども家庭庁)		
	江南市待機数	全国ワースト順位
2022/5/1	66人	57位
2023/5/1	50人	98位
*全国1741市町村中		

かけの議員は、民間の参入促進が待機解消策とはあまりに安易で自治体の役割放棄であると主張。支援員の常勤配置など処遇を改善し不足する施設を拡充して、保護者の経済状態にかかわらず安心して預けられる学童保育をめざすべきと市の姿勢を質しました。

市長は答弁で「小さな市役所をつくるのが基本。民間にできることは民間にやってもらい民間のノウハウを活用する」「待機で困っているという市民の声は聞いている。職員も施設も不足する中、民間にやってもらって市民の利便性が向上すれば良いと考えている」と述べました。

### 江南市議会公式YouTube



3月議会からYouTube配信が始まりました。これまで一般質問の録画は、約3週間後でなければ視聴できませんでした。今後は議案質疑や最終日の討論も含め、当日夜には配信されます。新たな費用負担は発生していません。ぜひご登録を！